

男女共同参画情報誌

あなたとわたし

vol.57

性別や年齢、国籍などの違いを超え、平等にともに手を携える関係でありたいから

~自分らしく輝く~
地域で発揮する

自分らしさ

特集



皆さんの周りには自分らしく輝いている人はいますか？ 地域では、市民活動や社会貢献活動を通して、女性も男性も輝ける場所があります。

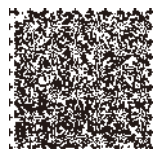
今回は地域で自分らしく輝いている方や団体にスポットを当て、聞いてみました。

「あなたとわたし」デージー化について

本号から「デージー方式」を導入しました。目の不自由な方で、デージーCD版「声のあなたとわたし」を希望される方に配布いたしますので、ご希望の方はお申込みください。また、本号をもってSPコードは終了となります。

【問合せ】福生市生活環境部協働推進課 電話 042-551-1590

目の不自由な方への情報ツールとして開発された二次元シンボル「SPコード」を掲載しています。専用の読み取り装置を使って、今号の内容を要約した文字情報を音声で聞くことができます。専用の読み取り装置は、市内の公共施設9か所に設置しています。くわしくは協働推進課へお問い合わせください。



福生で輝いて活動している 団体に聞きました



2 福生地域ネコの会

猫が大好きな仲間が集まり、不幸な猫を増やしたくない、命を大切にしたい！という一心で活動しています。女性ばかりの団体というイメージがあるかもしれませんが、メンバーは男性も女性もおり、年代も様々です。女性が出来ること、男性が出来ることをお互いに補いながら活動を行っています。メンバー共通の猫が好き、という気持ちで行うチームプレーはすばらしいと感じています。里親や一時預かりのボランティア募集も、一匹の猫を救うために行っ

6月3日[日]に行われた「ふっさ環境フェスティバル」で取材しました！

1 ふっさエコピープル「虹」

環境への取組について学習・研さんしている仲間で市民団体を立ち上げ、ふっさ環境市民会議のメンバーとしても福生市の環境課との協働事業やイベントなどに参加し活動を行っています。活動の中では、男性ならではの、女性ならではの視点で気が付く点もあり、それぞれが意見を出し合い、お互いに学んだことを実践しています。それぞれが自分の得意分野を活かし、楽しみながらエコを実践し活動の幅を広げています。

編集員より 公民館で遊びを通して教えたり都や市のイベントにも積極



的に参加したり、皆さんイキイキしていました。得意な事をする中で環境に貢献されている姿勢はすばらしいと思いました。



3 福生加美上水公園自然塾

公園ボランティアとして主に加美上水公園の美化活動を行うとともに、生態系の環境調査や市民向けに環境学習の講座などを行っています。メンバーは、自然に対する専門的な知識も豊富で、男性も女性もそれぞれが得意な分野を活かし、活動につなげています。公園に隣接する、加美上水ピクニックセンターを拠点として、市民向けに、ボランティア養成講座、自然観察会、木工・竹細工なども行っています。

4 ふっさ草笛サークル

色々な葉っぱ一枚で演奏ができる草笛は、性別や年代に関係なく楽しめます。私たちのサークルでは、市内の老人施設やふっさっ子の広場、市が主催する各種イベントを通して、市民の方を元気に、街が明るくなるように、一緒に楽しんで活動しています。また、メンバーの居場所づくりや健康づくりにもつながっています。興味のある方、お待ちしております。

編集員より 老人施設では、懐かしい童謡や「ふるさと」などの演奏を行い、喜ばれています。メンバーの皆さんの温かさに心打たれました。



5 男の台所

男性だけのサークルで、料理を作り食べることを通して、仲間づくり、居場所づくりを目指しています。公民館本館・調理室で、毎月一回、旬の食材を使い、バランスの取れた食事づくりを考える活動をしています。市のイベントにも積極的に参加し、パイナップルケーキを販売するなど、日頃の成果を披露しています。

編集員より 退職後の男性の居場所づくりと楽しみながら料理を学ぶということが同時に出来る、まさに「一石二鳥」だと感じました。



福生で自分らしく 輝いている方を紹介します



ています。これも、好きだからできることなのです。

編集員より 好きなことだから！と情熱を持って取り組んでいる事が、自然に地域への貢献につながっていくのだと感じました。



編集員より 季節ごとのイベント(まゆ玉、よもぎ餅、クリスマスリースづくり等)を通して、子どもから大人まで、楽しみながら環境学習が出来るようにと取り組んでいる姿が印象的でした。



バー タイド 経営
もり た かつ み
森田 克巳 さん

福生生まれ、福生育ち。

BARを通して、地域に貢献できれば

exclusive interview

前職が小学校の校長という、少し異色のバーテンダーです。40歳を過ぎた頃からウイスキーとバーの魅力にはまり、無意識で周りに「将来はバーテンダーになれたら…」と話していたようです。人と接するのが好きなので、この仕事を始めた理由の一つかもしれません。

店内には、500種類以上のウイスキーがあり、カクテルなども豊富です。お客様の層は幅広く、外国の方もよくいらっしゃいます。また、女性の来店が多いのも特色です。内装は、お客様がくつろげるように、木調でアンティークな雰囲気にしました。妻の趣味であるステンドグラスの作品や、気に入った絵画も飾っていますが、一番の自慢は、女性のお客様を配慮した、広くて綺麗と評判のトイレで、お客様には大変喜ばれています。また、来店いただいたお客様に、心地良く過ごしてもらえよう、楽しい会話を心掛けています。

福生生まれ、福生育ちですので、地域の活性化とバー文化の発展に、自ら楽しみながら少しでも貢献できればと思っています。



熊川在住
なか で なお こ
中出 直子 さん

子どもたちの心に、

熊牛ならではの思い出を残したい

exclusive interview

「青少年育成熊牛地区委員会」に所属しており、毎年6月に行われる“ほたる祭”では、子どもたちの描いた絵画を展示しています。この会では年間6回のイベントを企画していますが、楽しかった・良かった思い出は一生の支えになると思います。

以前、友達に誘われ子供会会長を務めた時、役員さんや協力団体の皆さんがイベントをこなされるパワーの凄さ、温かい交流が魅力的で、その輪に入りたいと思いました。夫に「やってみれば?」と背中を押され、当初恥ずかしがっていた娘たちも応援してくれています。

普段は、管理栄養士として病院の栄養科を取りまとめ、患者さんに栄養指導をしています。イベントがあると子育てと仕事とのトリプルで目まぐるしいですが充実した毎日です。

今後は、“ほたる祭”を通じた取り組みに加え、ほたるについて、一から学びたいと思っています。また、食支援を通して地域づくりにつなげていきたいですね。

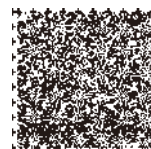
取材を通して感じたこと

色々な方や団体取材の中で、女性も男性も自分の思いや個性を活かした活動や活躍ができ、それぞれが輝ける場所があるのだと感じました。福生市には、ヒト・モノ・コトの関係に寛容でありつつ、文化を育む地域性があるのではないのでしょうか。また、「自分らしさ」を尊重し、理解し合うことができる関係を作っていくことが大切なのではないのでしょうか。

目の不自由な方への情報ツールとして開発された二次元シンボル「SPコード」を掲載しています。

専用の読み取り装置を使って、今号の内容を要約した文字情報を音声で聞くことができます。

専用の読み取り装置は、市内の公共施設9か所に設置しています。くわしくは協働推進課へお問い合わせください。





男女共同参画週間のPRを行いました！



平成30年度男女共同参画週間ポスター

内閣府男女共同参画推進本部では、毎年6月23日からの一週間を「男女共同参画週間」としています。福生市では、この期間に市役所1階に、コーナーを設け、啓発用DVDとポスター、パネル等の展示を行いました。また、市内の各図書館ではミニコーナーを設置し、男女共同参画に関する図書等の展示を行いました。

男性も女性も、職場・学校・地域・家庭でそれぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」の実現に向けて、PRしました。



市役所1階 特設コーナー



BOOK 選んでみました、この1冊！

残りの人生を悔いなく生きよ——。

『子や孫にしばられない生き方』



河村 都 著
産業編集センター
1,300円(税別)

本書は著者が、初孫誕生を機に悟ったこと、「自分の気持ちに正直に生きる」という価値観に至った体験から生まれたエッセイです。他者にガマンをして不満をためるよりも、言い方を工夫する知恵を身につけよう、感謝を言葉にする大切さを忘れない、など。子や孫、パートナーがいてもいなくても、自立して自分の幸せを追求する人生を歩むべし。自身の「自由を手放さない人生」を過ごすための助言・励ましの言葉が背中を押してくれます。

アニメで学ぶ男と女のジェンダー学入門

『お姫様とジェンダー』



若桑 みどり 著
筑摩書房
760円(税別)

2003年に出版されたものなので、現在では、勇敢なお姫様の話が流行っている時代になったと思いますが、ジェンダーというものが社会的な性差であって、女らしさ男らしさという枠が作られた背景を考えてみようという提案がされています。思いやりとは従順さではないし、男女共に素直で思いやりがあって知恵と勇気を備えてそだってもらいたい！そんな風に思いました。

広告を募集しています！ 次号は12月発行予定です(全戸配布)

「あなたとわたし」に掲載する広告を募集しています。

規 格：4.5センチ × 9センチ。各号2枠

広告料：1枠：15,000円

※申込み用紙は、市のホームページからダウンロードできます。

内容により広告掲載できない場合がありますので、詳しくはお問い合わせください。

問合せ：福生市生活環境部協働推進課 電話 042-551-1590

編集員を募集しています！

編集に興味がある方、何かやってみたい方！

お待ちしております！（無償ボランティアになります）

ご意見、情報もお待ちしています！

問合せ

福生市生活環境部
協働推進課まで！

042-551-1590

編集後記

イベント準備の脇で取材をさせていただき、地域活動に取り組む皆さんの意気込みや熱い想いが伝わってきました。また、芯の通ったお話を伺い、清々しい気持ちになりました。[田中]

今回取材させて頂いた方々は、性別ということに関係なく自分の好きな事に突き進んでいくことが貢献になっていると感動しました。熱く語って頂き元気と勇気をもらいました！[吉光]

市民編集員

○田中 直美 ○吉光 佳乃
作製：(有)あっぱ印刷工房
協力：金 相範(編集)

あなたとわたし vol.57 2018年8月発行

発行：福生市 生活環境部 協働推進課
〒197-8501 東京都福生市本町5番地 電話042-551-1590
<http://www.city.fussa.tokyo.jp/>



再生紙を使用しています